



◆ 敬徳チャレンジに挑戦しませんか ◆

現在、『敬徳チャレンジ』という高校入試実力診断テストの受験申込期間となっています。実際の敬徳高校の入試レベルの問題を国語・英語・数学と3教科受験し、その実力を測るテストになっています。

実力診断テストとして SAGA テストがありますが、あくまで各中学校で受験をするテストですので、普段のテストの延長と考えてしまいがちです。しかし、『敬徳チャレンジ』では、実際の受験が行われる敬徳高校へ行き、そこで他校の生徒に交じって受験をするため、1月22日(木)の推薦試験・特別奨学生試験の予行練習となります。実際の手続きも入試と同じ手続きで行い、受験票を各家庭で印刷する所まで行いますので、保護者の皆さんにとっても良い予行練習となります。受験後は、実力判定をした個人成績表が敬徳高校から届きますので、SAGA テストとは別で自分の実力を測る1つのモノサシになると思います。ぜひ下記の Q-R コードから申し込みをして挑戦して欲しいと思います。

令和7年9月27日(土)

【当日の日程】 ※ 受験票・上履き持参

8:30 受付開始

9:00 入室完了・個人カードの記入

9:20 国語(50分)

10:30 英語(50分)

11:40 数学(50分)

申込期間

6月24日(火)



9月4日(木)



◆ SAGA テストについて ◆

残すところわずか2週間で1学期も終了します。夏休みの最初には、初めての三者面談、そして、各高等学校への体験入学、そして、SAGA テストⅠへ向けての計画的な学習と例年とは違う受験生の夏になると思われます。進路に向けて有意義な時間を過ごすことが望まれます。

現時点では、それぞれの志望校にどれくらいの生徒が希望をしていて、どれくらいの位置にいるのかが見えないので、漠然と頑張るようになってと言われても何をどれくらい頑張れば良いのかがわからないかもしれません。しかし、8月26日(火)【国語・理科・英語】、8月27日(水)【社会・数学】の日程で実施される SAGA テストⅠでは、現時点での希望者の数や立ち位置がはっきりします。このテストでまず目指して欲しいのは、募集定員の半分より上の順位に入れる位置です。

第1回進学説明会で令和7年度の特別選抜の募集枠について触れましたが、昨年度から増枠された枠や新たに設けられた枠もあり、特別選抜でのチャンスは増えたと考えられます。その分、唐津南などは、一般選抜では厳しい枠になることが予想されます。特に、増枠された唐津南高校の各学科の募集枠や唐津西高校の普通科募集枠は、中学校生活の中でどんな活動をしてきたのか、地域活動でどんなことを行ってきたのかが大きな武器になる枠です。これからの4か月間、行事やテスト勉強で忙しい中でも、いろいろな活動に参加をしておくことも重要になってきます。そのうえで、学力で言うと、国語、数学、英語の3教科合計で75点くらいは目指して欲しいと思います。少し高い目標かもしれませんが、特別選抜での合格を考えた時には最低でも必要な点数だと思しますので、SAGA テストⅠに向けて、基礎・基本となる問題だけでもしっかり復習・確認をして臨んで欲しいと思います。

